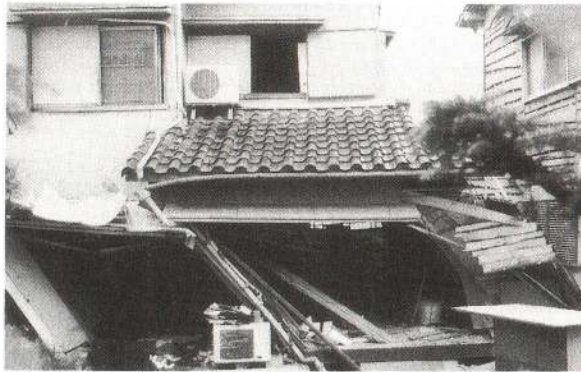


木造住宅の耐震診断

相談窓口を開設しました

—自己診断のお手伝いをします—



相談業務の内容

市では、木造住宅の耐震に係る「相談窓口」を開設し、十月より相談業務を開始しています。相談の内容は、建設省で過去の地震被害、地震研究の成果、建築基準法等をもとに作成した耐震診断のマニュアルに従い、自分が今住んでいる住宅が地震に対して安全かどうかを自己診断する際に、不明な

この度の阪神・淡路大震災を教訓に、当市においても大規模地震に備え、既存建築物の改修促進、応急危険度判定体制の確立が急務となっております。
そこで、木造家屋の診断にかかわる「相談窓口」を都市開発課内に開設し、「我が家の耐震診断と補強方法」についての相談、アドバイスに応じています。どうぞお気軽に相談してみてください。

点などの相談に応じたり、補強方法などについてアドバイスしたりします。

なお、相談内容は原則として自己診断することについてのお手伝いです。今のところ、現地に市からの調査員などが出向いて診断するということは予定していませんのでご了承ください。

我が家の耐震診断はいかが

耐震診断は、皆さんが今住んでいる住宅やこれから建てようとする住宅を地盤・基礎、建物の形、壁の配置、筋かい、壁の割合、老朽度の六項目で総合的に判定します。地震に対する安全性の目安が得られるように作られたもので、「安全」、「一応安全」、「やや危険」、「倒壊または大破壊の危険あり」の四項目で判定されます。

専門知識がなくても、手順と記入上の注意を読めば診断できるようになっています。ぜひ一度、我が家の地震に対する強さを採点してみてください。

【申園都市開発課（内線342）】

ご利用ください

長木川河川緑地公園

多目的広場

「水と緑に親める、市民の身近な運動、散策、憩いの場」として利用されてきた長木川河川緑地公園に、このほど多目的広場が完成しました。体力づくり、レクリエーションなどの場として、お気軽にご利用ください。

広場の概要

東大橋上流の左岸（南側）に完成した多目的広場は、幅四十メートル、延長百四十メートルで、降雨後でも数時間で運動が楽しめるように排水対策を施しています。サッカーやラグビーの練習、町内会の運動会など多目的なスポーツ活動に利用できます。また、両端には二千五百二十平方メートルの芝生広場が配置され、練習後の休息などのほかに職場や町内のレクリエーションの場としても利用できます。今後広場の上流に、炊事場やテーブルを備えたキャンプなどのできる施設の整備も進めていく予定です。



利用方法

冬に向かうこの時期、利用日数が少ないと予想されますので三月末日まで自由開放とします。ただし、団体等で占用的に利用する場合はトラブルの発生が考えられますので、都市開発課へ連絡のうえ許可を受けてからご利用ください。個人または数人で利用したい場合は、空いているとき自由にご利用いただいております。

【申園都市開発課（内線355）】